

2018年12月14日
内閣サイバーセキュリティセンター

サービス障害対応のためのサイバー演習実施 【2018年度分野横断的演習】

2018年12月13日(木)、重要インフラ14分野を対象にサービス障害対応のためのサイバー演習「2018年度分野横断的演習」を実施しました。

開会式に、東京オリンピック競技大会・東京パラリンピック競技大会担当大臣（サイバーセキュリティ戦略本部副本部長）櫻田義孝大臣が出席しました。

櫻田大臣は、2020年の「東京オリンピック・パラリンピック競技大会」まで2年を切った状況の中、これを成功に導くためには、サイバーセキュリティの分野においても、不測の事態への備えに万全を期する必要がある旨の挨拶を行いました。

今年は、東京・大阪・福岡の会場及び各自職場から3,077名が参加し、重要インフラ事業者等における事業継続計画や官民・分野横断的な情報共有体制に関する検証及び課題の抽出を行うことにより、障害対応体制の強化を図りました。



開会式にて挨拶を行う櫻田大臣



東京会場にて演習する参加者